

令和元年度石巻市子どもの未来づくり事業（第Ⅲ期）

「学習指導の改善を図る研修会」

第9回研修会

- 日時 令和元年11月11日（月）
9：15～
- 場所 桃生公民館、中津山二小、桃生中
- 講師 広島大学大学院 栗原 慎二教授
- *第10回研修会は、桃生地区の教員対象研修

☆研修内容

- 11日午前：プログラムマネジメント
- 11日午後：モデル校授業参観、授業検討会
- 12日：協力校授業参観、コンサルテーション、
全体研修（モデル校・協力校教員対象）

11日は研修リーダーが受講しました。午前にはリーダーとして、「MLAをどのように学校に広め、実践していくか」をテーマに、推進の上での悩みや解決する方法について、グループで話し合いました。

同じ立場で話し合うことで、視野が広がり、段階的に取り組むことや話しやすい環境設定等のアイデアがでてきました。



【栗原先生の研修のポイント】

- ① 不登校児童・生徒数、いじめ認知数、校内暴力発生件数、児童虐待相談数、子どもの貧困率は、すべて過去ワーストである。
- ② 生徒指導において、「対処療法」では限界。不登校にならない子供に育てることや支えあって課題を乗り越える力、アセスメントや支援計画により、個別の支援を行うことが大原則となる。
- ③ 協同学習が世界の基本的な学習スタイル。自己調整学習との組み合わせの方向に。
- ④ 「リーダーシップとは、組織の使命を考え抜き、それを目に見える形で明確に確立することである。」
- ⑤ 研修リーダーは、イノベーター理論では、「イノベーター」の層になる。観察する力、関連付ける力、おかしいと思う力、人とつながる力、捨てる力等をもっている。アーリーアダプター（自ら判断して採用する先進性をもつ。）は、イノベーターとともに、オピニオンリーダーとしての役割を果たし、普及を進めていく。

取り組んでいただきたいこと

○推進リーダーは、校内の先生に向けて、MLAの研修内容を自校化できるように考え、先生方に発信しております。校内の先生方は、部門やチームを組み、「楽しい雰囲気」で「アイデアを出す」ことにぜひ協力してください。お茶を飲みながら、立ち話でもOKです。

「石巻の子どもたちは、石巻の先生方で育てる！」このような意気込みで取り組みましょう！



小グループから大グループになり、観点にそって話し合いました。



【授業を参観する時の観点】

観点1 対話的学びは、どんなことがきっかけで生じ、
 どのような結果になったか。

観点2 深い学びは、どんなことがきっかけで生じ、
 どのような結果になったか。

【受講者の先生方から】 ○午前 ◇午後

○宮城の不登校の多さに驚きました。勤務校にも同じ課題があります。MLA を生かしながら改善を図っていき
 たいと思います。

○SEL をすすめていくには、学校全体の協力が必要だということが改めて分かった。研修の方法を考えたり、
 伝達の仕方を工夫したりする必要があるので、ぜひ取り組みたい。

○MLA の導入・実践にあたっては、組織全体で、目的の共有に基づいて取り組むことが不可欠だと改めて学び
 ました。同時に、各校で課題に挙げた「熱意の温度差」「必要感」などから、他校でも実践に踏み切れない
 難しさがあるものだと感じました。

○午前の研修で、具体的な今の課題について話し合うことができた。栗原先生から「楽しくね。真剣じゃなく。」
 と言われ、普段は出ないかもしれないアイデアがたくさん出された。学校の会議もこのような雰囲気をつく
 ることが大切だと思った。早速実践してみようと思う。

◇「対話的学び、深い学び」を実践するにあたり、色々行ってきたが、今日の（授業）参観で、授業実践できる
 たくさんの方を学べた。

◇この取組を全先生方に伝えるには、自分の中で内容をしっかり咀嚼しなければいけないと思う。また、研修で
 学んだことや気づいたことをまずはやってみることが大切だと思う。

◇これまで座学で教えていただいていたことが、授業見学や学校・教室の掲示などを実際に見ることで、より具
 体的に分かり、自校での掲示や授業などに今日学んだエッセンスを入れたいと思いました。

◇授業参観では、3人学習の有用性について考えた。ペア、4人グループと比較し、メリット・デメリットを考
 慮しながら現任校での取入れを検討していきたい。学力以前に学習環境としての人間関係づくりに力を入れて
 いく必要性を感じた。

◇今すぐ学校で生かせる内容があった。学校に戻ってからも、実践できるように計画をしっかりと立て、共通理解
 をもって進めていきたいと思う。

◇SEL の授業では、最終的なポイントとして、生活で使えるかが大切だということを知りました。

◇子供たちが安心して話し合える雰囲気作りができていました。掲示物なども参考にさせていただき、自校の研
 究に生かしていきたいです。